

### 3-2 長野津田土地区画整理事業<組合施行>

#### ●地区の特徴

長野津田地区は、小倉南区の九州自動車道小倉東インターチェンジや、北九州都市高速道路長野出入口、国道10号に隣接している、交通利便性が非常に高い地区です。北九州市都市計画マスタープランにおいては「物流生産拠点」に位置付けられており、今後の発展が望まれています。

#### ●地区の課題と事業の位置付け

区域内は住宅及び倉庫等が点在する農地ですが、平成28年4月の東九州自動車道全区間開通など、近年の広域交通網整備に伴う物流面での優位性から、物流拠点整備の機運が高まっていました。そこで、地権者たちが区画整理準備組合を結成し、物流拠点整備の検討が進められてきました。事業の実現に向けて準備組合と市で事業計画の策定に取り組み、令和2年3月30日には組合設立の認可を受け、本格的に事業が開始しました。今後は造成工事等を進め、令和4~5年ごろを目途に保留地売却を行い、令和6年度の事業完了を目指しています。

#### ●物流関連用地開発支援プロジェクト本部の設置

「北九州市産業集積実施計画」に定める小倉東インターチェンジ周辺での物流拠点化を推進するため、本市は物流関連用地開発支援プロジェクト本部を設置し、関係部局が協力して長野津田土地区画整理事業の実現に努めてきました。

#### ●事業概要

施行者	長野津田土地区画整理組合
施工面積	約27.0ha
施行期間	令和元年度～令和6年度
全体事業費	約5,230百万円
減歩率	56.24% (公共17.96% 保留地74.2%)

#### ●主な公共施設の整備

都市計画道路	長野津田区画街路1号線、2号線
公園	2か所 8,100㎡
調整池	1か所

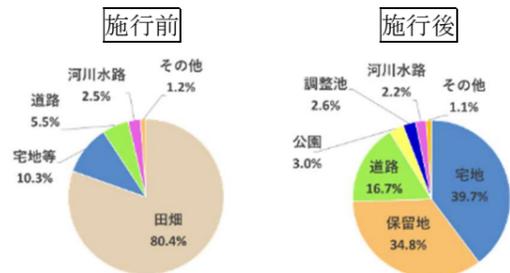
#### ●これまでの経緯

- H28.4 長野津田土地区画整理準備委員会結成
- R1.5 都市計画審議会
- R1.12 組合設立認可申請
- R2.3 組合設立認可
- R2.6 仮設道路工事着工

#### ●今後の予定

- R2年度～ 本工事着工  
保留地処分先選定
- R4年度～ 保留売却(引渡し)
- R6年度 事業完了

#### 土地利用状況



施行前状況

